

報道関係者各位

2023年7月27日(木)

若手映画制作者を海外にご招待 TIFFCOM、MPA、デジタルハリウッド大学[DHU]共催 「マスタークラス・セミナー&ピッチング・コンテスト 2023」

海外に訴求する映画企画を募集、まずは 2000 字のシノプシスから
応募締め切り:9/10(日)

デジタルコンテンツと企画・コミュニケーションを学ぶデジタルコミュニケーション学部(4年制大学)と、理論と実務を架橋し新たなビジネスを生み出すデジタルコンテンツ研究科(専門職大学院)を設置しているデジタルハリウッド大学[DHU](所在地:東京・御茶ノ水、学長 杉山知之)は、第35回東京国際映画祭期間中に併設マーケットとして開催される TIFFCOM、そしてモーション・ピクチャー・アソシエーション(以下、MPA)と共催で、「MPA/DHU/TIFFCOM マスタークラス・セミナー&ピッチング・コンテスト 2023」を2023年10月25日(水)から27日(金)に開催される TIFFCOM 内で実施いたします。

本イベントは若手映画製作者の海外展開へのプラットフォーム構築を目的として開催されるセミナーと企画ピッチングイベントで、今年で5年目となります。



(2022年度開催の様子)

■イベント開催概要

日時：2023年10月25日(水)～27日(金)のTIFFCOM開催期間内にて開催

会場：東京都立産業貿易センター浜松町館(東京都港区海岸1-7-1)

内容：・海外著名映画制作者によるマスタークラス・セミナー(1時間程度)

・一次選考を通過した若手映画制作者によるピッチング・コンテスト(2時間程度)

<第一部：マスタークラス・セミナー>

登壇者は決定し次第お知らせいたします。

<第二部：ピッチング・コンテスト>

応募された企画の中から選ばれた5企画の作者にピッチングを行っていただきます。

その中から最優秀賞に選ばれた方には、2024年11月に開催される「Global Film & Television Immersion Program」に参加のうえ、ロサンゼルスで映画・テレビビジネスがどのように行われているかを紹介する旅行が贈呈されます。このプログラムには5日間のコース、日本からロサンゼルスまでのエコノミークラス往復航空券、宿泊費、アメリカン・フィルム・マーケット(AFM)への入場料が含まれます。(通訳は同行いたしません)。

また優秀賞に選ばれた方は、2024年11月にオーストラリアのゴールド・コーストで開催されるアジア・太平洋・スクリーン・アワード(APSA)に招待されます。この賞には、日本からオーストラリアまでのエコノミークラス往復航空券、宿泊費、アジア・太平洋・スクリーン・フォーラムへの参加費が含まれます。(通訳は同行いたしません)。

*さまざまな事情で海外渡航、あるいは渡航先イベントの開催が難しい等、賞品の授与が困難な場合、The Motion Picture Associationはその裁量で賞品の全部または一部に関して代替の機会を代用する権利を有します。これらは現金と引き換えることはできません。悪しからずご了承ください。

■ピッチング・コンテスト募集内容

作品形式：2000字以内のシノプシス

テーマ：自由、なおイベントの趣旨を勘案し、海外マーケットで訴求しそうな作品を評価します

データ形式：Microsoft WordまたはPDF、データ内に作品タイトルと作者名を含めてください

一次審査：シノプシスに対する審査

最終審査：(イベント当日の)5分間のプレゼンテーションに対する審査

審査員：映画・映像産業に関わるプロフェッショナル

最終審査では「映像化された作品を観てみたい」と思わせるような魅力的なプレゼンテーションを展開してください。作品は発表済みのものでも構いませんが権利が本人に帰属している作品に限ります。応募者のプロ、アマ、年齢は問いません。

一次審査結果につきましては、2023年9月末に選考通過者のみに応募時に記載して頂いたメールアドレス宛に連絡をいたします。

・応募締切：2023年9月10日(日)当日受信分まで有効

・応募作品の権利：作品の著作権につきましては作者に帰属します。主催者等への帰属は求めません。

・一次審査結果発表：2023年9月下旬

・ピッチング・コンテスト開催日：2023年10月25日(水)～27日(金)のいずれか

■応募方法

以下 URL から住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号・メールアドレス(携帯電話アドレスは不可とし)・応募作品タイトル・当募集をお知りになった媒体を記入していただいたうえ、略歴書(フォーマットは問いません)、シノプシス(2000字以内)をまとめてお送りください。郵送での応募は受け付けませんので、お気をつけください。シノプシスは Word、PDF などフォーマットは自由ですが、データ内には必ず「1.タイトル 2.作者名 3.2000字以内のシノプシス」の3点を含めてください。

エントリーフォーム: <https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1689674209dNnGrQze>

■お問い合わせ

フィルムワークショップ事務局

pitchingcontest@jimca.co.jp (土日祝の返信は行っていません)

【デジタルハリウッド大学 [DHU] とは】

<https://www.dhw.ac.jp>

2005年4月、文部科学省認可の株式会社立の大学として東京・秋葉原に開学(現在の所在地は東京・御茶ノ水)。デジタルコミュニケーション学部(4年制大学)とデジタルコンテンツ研究科(専門職大学院)を設置している。

デジタルコミュニケーション学部では、不確実で予測不能な未来を自分らしく生き抜く力を身につける。デジタルコンテンツ(3DCG/VFX、VR/AR、ゲーム、映像、グラフィック、Webデザイン、メディアアート、プログラミング等)と企画・コミュニケーション(ビジネスプラン、マーケティング、広報PR等)を産業界の第一線で活躍する教員から幅広く学べる一学部一学科制を採用。さらにグローバル人材を育成するために外国語の重点的な学習プログラムを備え、留学を推進している。世界43か国・地域出身の学生が在籍し、御茶ノ水駅前でも多様性に富むキャンパスを運営している。

デジタルコンテンツ研究科では、超高度情報化社会においてデジタルコミュニケーションを駆使し、社会に変革を起こすリーダーを輩出すべく、創発的学究領域 [SEAD (Science / Engineering / Art / Design)] の4要素をバランス良く身につけ融合し、理論と実務を架橋する人材育成を行う。新規事業プランニングとプロトタイピングなど、院生のアイデアの実装およびスタートアップ支援により、「令和4年度大学発ベンチャー調査」(経済産業省)では全国大学中13位、私立大学中5位となっており、多数の起業家を輩出している。

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室: 川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL: 03-5289-9241

デジタルハリウッド公式サイト: <https://www.dhw.co.jp/>

過去のプレスリリース: <https://www.dhw.co.jp/press-release/>